

事業報告書

自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月31日

社会福祉法人 西 春 福 祉 会

1 法人運営の状況

(1)理事会の開催

理事会を次のとおり開催した。

令和6年6月4日(火)

出席者	理 事	阿部久邇夫 長岩嘉文 水野高作 横手政孝 大森慎円 岡部憲子
	監 事	橋本俊也 井上廣勝
	事務局	山田雅貴

付議事項	・ 社会福祉法人西春福祉会定款の変更について ・ 令和5年度社会福祉法人西春福祉会事業報告について ・ 令和5年度社会福祉法人西春福祉会社会福祉事業会計資金収支決算について ・ 社会福祉法人西春福祉会役員候補者の選任について ・ 社会福祉法人西春福祉会定時評議員会について ・ 理事長の職務執行状況について
------	---

令和7年3月13日(木)

出席者	理 事	阿部久邇夫 長岩嘉文 水野高作 大森慎円 太田吉宣 岡部憲子
	監 事	井上廣勝
	事務局	山田雅貴
欠席者	監 事	橋本俊也

付議事項	・ 令和7年度社会福祉法人西春福祉会社会福祉事業計画(案)について ・ 令和7年度社会福祉法人西春福祉会社会福祉事業会計資金収支予算(案)について ・ 社会福祉法人西春福祉会第2回評議員会について ・ 役員賠償責任保険契約について ・ 社会福祉法人西春福祉会職員給与規程の改正について ・ 社会福祉法人西春福祉会臨時職員就業規則の改正について ・ 理事長の職務執行状況について
------	--

(2) 評議員会の開催

評議員会を次のとおり開催した。

令和6年6月24日(月)

出席者	評議員	青木勲男 入江徹男 酒井知子 檜吉真壽 福井昌子 堀場金幸 森川妙子
	理事長	阿部久邇夫
	監 事	橋本俊也 井上廣勝
	事務局	岡部憲子 山田雅貴

付議事項	・ 社会福祉法人西春福社会定款の変更について ・ 令和5年度社会福祉法人西春福社会事業報告について ・ 令和5年度社会福祉法人西春福社会社会福祉事業会計資金収支決算について ・ 社会福祉法人西春福社会役員の選任について
------	---

令和7年3月24日(月)

出席者	評議員	青木勲男 入江徹男 酒井知子 檜吉真壽 福井昌子 堀場金幸 森川妙子
	理事長	阿部久邇夫
	監 事	井上廣勝
	事務局	岡部憲子 山田雅貴

欠席者	監 事	橋本俊也
-----	-----	------

付議事項	・ 令和7年度社会福祉法人西春福社会社会福祉事業計画(案)について ・ 令和7年度社会福祉法人西春福社会社会福祉事業会計資金収支予算(案)について
------	---

(3) 監事による監査

- ・ 令和6年5月20日(月)、橋本俊也・井上廣勝両監事により、令和5年度社会福祉法人西春福社会 事業報告・決算及び関連事項について監査を受けた。
- ・ 令和6年11月19日(火)、橋本俊也・井上廣勝両監事により、令和6年度社会福祉法人西春福社会 上半期決算及び関連事項について監査を受けた。

2 にしはるひまわり作業所の運営状況

米をはじめとする諸物価の高騰、人件費の上昇、人手不足などの社会経済状況は、事業運営に大きな影響を与えつつある。これに加え、生活介護事業所への報酬計算が日単位ではなく時間単位となり、遅刻・早退の場合減額となった。このような厳しい状況にあるが、利用者に丁寧に関わり添うことを大切に日々の支援を実施した。コロナ禍に実施できなかった行事を再開し、支援の充実を図った。

(1) 地域交流事業

作業所まつり開催の他、地域で開催された事業に参加するとともに、当作業所の自主製品であるクッキー販売をした。

<実施行事及び参加行事>

- ・ 平和夏まつり(8月3日、4日)
- ・ にしはるひまわり作業所バザー(10月20日)
- ・ ボランティアまつり(10月27日)
- ・ アザレア映画会(2月15日)

(2) 施設間交流行事

北名古屋市内の他の障害者施設と合同事業を実施し、施設間の交流を深めた。

<実施事業>

- ・ 餅つき大会(1月25日)
北名古屋市商工会青年部OB会主催で、にしはるひまわり作業所、セルフしかつ合同で餅つき大会をした。
- ・ ボウリング大会(1月31日)
尾張中央ロータリークラブ主催で、にしはるひまわり作業所、セルフしかつ合同でボウリング大会を実施した。

(3) 日赤奉仕団共同事業

日赤奉仕団に協力していただき、畑の草取りを行った。農作物の収穫を予定していたが生育が思わしくなく中止となった。

(4) 施設外研修事業

施設外に出掛け、見聞を広めた。

<実施事業>

- ・ 社会見学 味の素AGF鈴鹿珈琲工場見学・関宿散策(11月29日)
- ・ 買物実習 ヨシヅヤ清洲店(3月14日)
ショッピングセンターに出かけ、店員とのやりとりやお金の使い方の練習をした。

(5) 健康管理事業

利用者の健康状況を把握するために、健康診断を実施した。

感染症対策で、手指消毒を行うとともに、空気清浄機の利用や窓の開放をして換気に努めた。

<実施事業>

- ・ 歯科健診(9月5日)
愛知県歯科医師会の協力で歯科検診、歯磨き指導を実施した。
- ・ 健康診断(9月20日)
(財)名古屋公衆医学研究所集団検診センターに依頼し、施設内で健康診断を実施した。
- ・ インフルエンザワクチン接種(11月13日)
希望者にワクチンの集団接種をした。

- ・新型コロナウイルスワクチン接種(12月11日)
希望者にワクチンの集団接種をした。
- ・毎月1回、嘱託医による回診を実施した。
- ・毎月1回、看護師による体重測定・血圧測定・検温を実施した。

(6)防災対策事業

有事に備え避難訓練等を実施した。

<実施事業>

- ・消防避難訓練、通報訓練(9月1日、2月28日)
地震により火災が起きたと想定し、訓練を実施した。避難訓練終了後、消火器の使用方法について説明を受け、水消火器を使用し消火訓練も行った。
- ・北名古屋市総合防災訓練に参加(9月29日)
五条小学校で実施された防災訓練で、要配慮者の誘導訓練に参加した。

(7)文化的活動体験事業

季節及び年の節目ごとの行事を実施した。

<実施事業>

- ・クリスマス会(12月20日)
- ・仕事納め(12月27日)
- ・仕事始め(1月6日)
- ・節分(2月3日)

3 グループホームソレイユの運営状況

グループホームソレイユは開所から1年10ヶ月を経過した。ホームの生活リズムに慣れ、落ち着いて過ごしている利用者もいれば、未だに生活リズムが不安定な利用者もいる。世話人については離職者も出て、職員の入れ替わりがある中ではあるが、引き続き利用者が安心して暮らすことができるよう支援した。利用者から預かった食費を適正に使用していなかった法人が社会福祉法人の指定を取り消される報道があったため、保護者の不安を解消するため保護者説明会を実施した。毎日の楽しみのひとつでもある食生活が単調にならないよう、朝食にパン食の日を設けるなど工夫した。

(1)共同生活援助事業

食事・入浴・排泄・健康管理等の支援を実施した。軽い運動になるようダンスをしたり、リビングでアットホームな雰囲気でもらうことができるよう支援した。

(2)防災対策事業

有事に備え避難訓練等を実施した。

<実施事業>

- ・消防避難訓練、通報訓練(3月27日)
地震により火災が起きたと想定し、訓練を実施した。

4 令和6年度決算の状況

(1)法人全体及び貸借対照表について

社会福祉法人として地域における公益性を発揮するため、法人・施設の財務

管理の側面からいえば、中長期にわたる事業経営管理が重要視される。そこで、以下の指標で当法人の財務分析をした。

- ・ 自己資本比率

法人の安全性を示す指標で比率が高いほど安定しているといえる。一般的に50%が目安とされている。

当法人の自己資本比率は、79%である。

- ・ 固定比率

法人の長期的な安定性を示す比率。長期に保有する固定資産は、短期的に返済を迫られる資金を充てるのは不都合であり、なるべく自己資本によって調達されるべきで100%を切るのが理想とされている。

高額な固定資産を購入した初期段階は固定比率が上がるが、減価償却を通じて固定比率は下がっていく。

当法人の固定比率は、98%である。

- ・ 流動比率

短期(1年以内)の負債の支払い能力を表す比率。

当法人の流動比率は、586%である。平均値は120~150%であり、当面の負債に対する支払い能力はあるといえる。

(2) 生産活動事業について

令和6年度生産活動事業総収入は、5,945,172円であった。前年度と比較すると91,882円増加した。工賃事業収入と集積場管理業務や電池回収業務の受託事業収入が増えたことが主な要因である。

配分金平均支給額は、一人一か月あたり15,846円であった。前年度と比較すると928円増加した。

各事業ごとに、令和6年度、令和5年度を比較すると次の表のとおりとなる。

生産活動収入比較表 (R6・R5)

